

第3回 ながさき ICLS コース 受講者募集要項

このコースは日本救急医学会認定の心肺蘇生法コースです。

緊急性の高い病態のうち、特に「突然の心停止に対する最初 10 分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得する、実技実習中心の講習会となっております。

※受講者は日本救急医学会会員である必要はありません。

【開催日時】 令和 8 年 12 月 5 日（土）9 時～17 時

【会 場】 長崎大学病院 中央診療棟 4 階 シミュレーションセンター
（長崎市坂本 1-7-1）

【受講対象】 長崎県内のすべての医療従事者

【受講定員】 4 名～18 名 ※受講申込者が 4 名未満の場合は開催しません

【受講料】 8,000 円

※受講料は事前納付。納付方法などは受講決定者に直接連絡。

※申込者の都合により受講しなかった場合、納付された受講料は返還しません。

ただし、入金日から 1 年以内に開催される申込を行ったコースの受講料に充当
することができるものとします。

【テキスト】 改訂第 5 版 日本救急医学会 ICLS コースガイドブック

（定価 2,700 円＋税 2022 年 9 月 30 日発行）

※テキストは各自でご準備をお願いします。

※事前にテキストを熟読のうえ、事前学習をお願いします。

【申込締切】 令和 8 年 10 月 16 日（金）正午

【申込方法】 下記申込フォーム、または右の二次元コードよりお申込みください。

<https://forms.gle/4yVLuobtrij6io2q6>

【受講決定】 申込多数の場合は、以下の優先順位で受講者を決定させていただきます。

- （1）長崎大学病院の医療従事者
- （2）過去に申込を行い受講できなかった経験がある者
- （3）インストラクターを目指す者



第3回受講申込

【結果通知】 受講可否結果は、令和 8 年 10 月 30 日（金）までにメールで通知します。

【事前学習】 受講決定者には事前学習課題をメールでお送りします。

【ICLS 登録】 受講決定者には ICLS のアカウント登録を行っていただきます（未登録者のみ）。

★次ページ以降の「ながさき ICLS コース受講までの流れ」「コース概要（プログラム例など）」も
ぜひご一読ください。

【問合せ先】 長崎大学病院 医療教育開発センター シミュレーションセンター部門

担当：中山・花田 電話：095-819-7346（地域医療支援センター）

Eメール：simcenter@ml.nagasaki-u.ac.jp

ながさき ICLS コース 申込～受講までの流れ

申込

申込フォームから、受講申込に必要な事項を入力・送信してください
(この段階では、受講は確定していません)

申込締切後から 14 日以内に
受講申込者全員に受講可否結果のメールが届きます

【受講が決定した方】

後日、下記①～③の詳細を
メールでご案内いたします
確認のうえ、ご対応をお願いします

【受講不可となった方】

次回、お申込の際に、優先順位が上がります(受講を確約するものではありません)。またのお申込をご検討いただけますと幸いです。

申込締切後

① 受講料(8,000 円)の納付

振込依頼書をメールでお送りしますので、所定の期日までにお振込ください
※所定の期日までに納付されなかった場合は受講が認められません

※申込者の都合により受講しなかった場合、納付された受講料は返還しません

ただし、入金日から1年以内に開催される申込を行ったコースの受講料に充当することができるものとします

② 事前学習

指定のテキストをご準備のうえ、受講日までに事前学習を行ってください

③ ICLS アカウント登録

ICLS のアカウントをお持ちでない方は登録が必要です

メールの案内にしたがって、所定の期日までに各自で登録をお願いします

受講

- ・受講当日はテキストをご持参ください
- ・受講者には修了証と記念バッジをお渡しします

受講後

- ・受講後のアンケートにご協力をお願いします
- ・ICLS コースの指導に興味をお持ちの方は、次回、アシスタントとしての参加をご検討いただけますと幸いです

ながさきICLSコースについて

- ・長崎大学病院 シミュレーションセンター主催で開催する
日本救急医学会認定ICLSコース
- ・長崎大学病院では2017年より院内看護師対象ICLSコースを開催
⇒2026年度より、受講対象を「長崎県内すべての医療従事者」に
広げて開催する。年に4回程度の開催を予定。
- ・受講者は公募。募集人数：各回4～18名、受講料：8,000円
- ・指導者は長崎県内のICLS認定指導者（主に医師、看護師）

ICLSコースプログラム例（2026.8.29 第2回ながさきICLSコース）

午前中は各スキルステーション（BLS/AED・気道管理・モニター）で手技を学び、
午後は手技を用いて、シミュレーションを行いチーム蘇生について学びを深める。

時間割		グループ		
		①	②	③
09:00～09:10	0:10	オリエンテーション:多目的研修室 奥		
09:10～10:00	0:50	BLS/AED(多目的手前)	モニター(シミュ1)	気道管理(シミュ2)
10:00～10:10	0:10	移動・休憩		
10:10～11:00	0:50	モニター(シミュ1)	気道管理(シミュ2)	BLS/AED(多目的手前)
11:00～11:10	0:10	移動・休憩		
11:10～12:00	0:50	気道管理(シミュ2)	BLS/AED(多目的手前)	モニター(シミュ1)
12:00～13:00	1:00	昼食・休憩 受講生:多目的奥 スタッフ:多目的手前		
13:00～13:10	0:10	BLS・ALSデモンストレーション:シミュ1		
13:10～14:10	1:00	チーム蘇生 VF/VT(多目的手前)	チーム蘇生 VF/VT(シミュ1)	チーム蘇生 VF/VT(シミュ2)
14:10～14:20	0:10	休憩		
14:20～15:20	1:00	nonVF/VT(多目的手前)	nonVF/VT(シミュ1)	nonVF/VT(シミュ2)
15:20～15:30	0:10	休憩		
15:30～16:40	1:10	メガコード(多目的手前)	メガコード(シミュ1)	メガコード(シミュ2)
16:40～16:50	0:10	移動・休憩		
16:50～17:00	0:10	終了式・修了証授与:多目的研修室 奥		

ICLSコース開催の様子（2026.8.29 第2回ながさきICLSコースより）



【受講者の感想 過去のアンケートより】

- ・ 講習を受ける前よりも自信を持って蘇生に参加出来ると思いました。
- ・ 今まで急変対応を眺めているだけだったが、今回の講習で急変時にも参加できる気がする。
- ・ 様々な設定を準備してもらい、ポジティブなフィードバックをしてもらえて嬉しかった。

参考：ICLSコースの学習目標

※ICLSのWebページ（<https://www.icsl-web.com/>）より抜粋

コースの一般目標

「突然の心停止に対する最初の 10 分間の適切なチーム蘇生を習得する」

コースの行動目標

- ・ 蘇生を始める必要性を判断でき、行動に移すことができる
- ・ BLS（一次救命処置）に習熟する
- ・ AED（自動体外式除細動器）を安全に操作できる
- ・ 心停止時の4つの心電図波形を評価・判断できる
- ・ 電気ショックを安全かつ確実に行うことができる
- ・ 状況と自分の技能に応じた気道管理法を選択し実施できる など全10項目